



Mg (マグネシウム) ジェネレーターカバー 取扱説明書

商品番号 : 05-02-001BR (ブラウン)
 : 05-02-001SI (シルバー)
 : 05-02-001B (ブラック)
 適応車種 : 12Vモンキー・ゴリラ/モンキーBAJA

- ・この度は、TAKEGAWA 商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

～特徴～

ジェネレーターカバーはダイカスト製で材質に比重1.7と軽量なマグネシウムを使用。
 外面部、内面部共に防錆処理後、リキッドペイントにて塗装を施しています。
 カバー中心部にはアルミ削り出しカバーキャップを設けております。
 カバーを装着のままでのドライブスプロケット交換が可能となっております。

ご使用前に必ずお読み下さい

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。
 この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
 商品を加工等された場合や取り付けされた場合は、保証の対象にはなりません。
 他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
 補修部品に付きましては商品番号及び図中の番号にてお申し込み下さい。尚、不明な点がございましたらお買い求め販売店にお問い合わせ下さい。
 取り付け作業を行う前に必ず別紙のマグネシウム製品の取扱についてをお読みになり、内容に従いご使用下さい。



注意

この内容を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジンおよびマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。）
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。（部品の脱落の原因となります。）
- ・ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。
 クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

～商品内容～



番号	部品名	個数	リペア品番	入数
1	Mg-LクランクケースカバーCOMP.	1		
2	フランジボルト 6X32	1	00 00 02 06	5
3	フランジボルト 6X35	2	00 00 01 80	4
4	アルミワッシャ 10mm	10	00 02 00 95	20

リペアパーツは必ずリペア品番にてご注文下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。あらかじめご了承下さい。

尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいます様お願い致します。

～取 り 付 け 要 領～

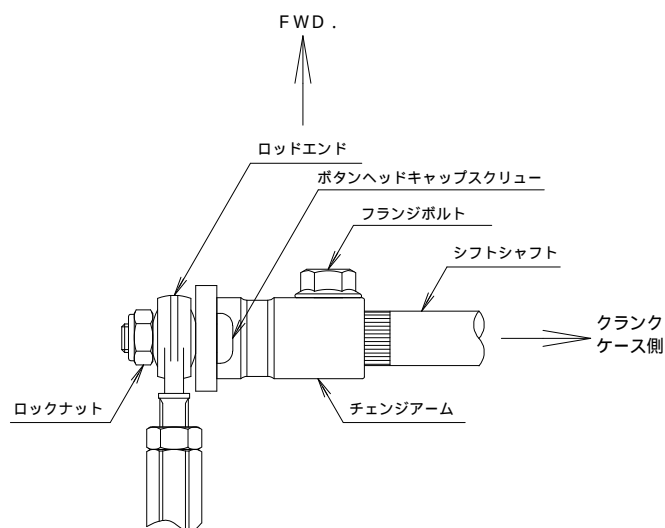
1. メンテナンススタンドを使用し、車両を安定させます。
2. Lクランクケースカバーを固定しているボルトを取り外し、Lクランクケースカバーを取り外します。
3. この工程ではノーマルステップを取り付けている車両と当社製バックステップを取り付けている車両の作業が異なる為、装着部品を確認の上作業を行って下さい。

～ノーマルステップを取り付けている車両の場合～

1. サービスマニュアルを参考にし、チェンジペダルを取り外します。
2. ステップバーを取り外します。

～当社製バックステップを取り付けている車両の場合～

1. バックステップの説明書を参考にし、チェンジアームを取り外します。
2. 図を参考にし、チェンジアーム、ロッドエンド、ボタンヘッドスクリーンの取り付け方法を変更します。
取り付け方法を変更した後、チェンジアームを締付ける際には、フランジボルトを仮締めし、チェンジアームを外側に引っ張りながら指定トルクで締め付けます。

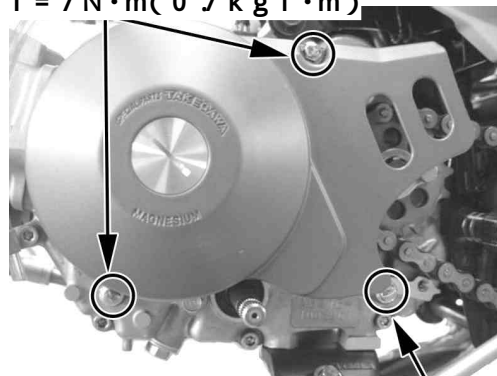


3. フランジボルトにキット付属のアルミワッシャ10mmを挟み、それぞれ均等に締め込みます。
ボルトは均等に締め込んで下さい。
注意：規定トルクを必ず守って下さい。

$$T = 7 \text{ N} \cdot \text{m} (0.7 \text{ kgf} \cdot \text{m})$$

フランジボルト 6 × 3 5

$$T = 7 \text{ N} \cdot \text{m} (0.7 \text{ kgf} \cdot \text{m})$$



フランジボルト 6 × 3 2

$$T = 7 \text{ N} \cdot \text{m} (0.7 \text{ kgf} \cdot \text{m})$$

4. 取り付け要領3で取り外した部品を取り付けます。
5. ドライブsprocketを交換する際には必ずメンテナンススタンドで車両を安定させた後に六角ボルトを取り外し可能な位置に動かして片側ずつボルトを外し、ドライブsprocketを取り外します。



6. センターキャップを取り外す場合は、ホンダ専用工具タイミングキャップレンチ(07709-0010001)を使用して下さい。

株式会社 **SPECIAL PARTS** 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号

TEL 0721 25 1357

FAX 0721-24-5059

お問い合わせ専用ダイヤル 0721 25 8857

URL <http://www.takegawa.co.jp>

マグネシウム製品の取扱について

マグネシウムの比重（ 1.7 ）は、アルミニウムの比重（ 2.7 ）に比べ約 $2/3$ と軽量です。
マグネシウム合金は、実用金属中最も軽い金属で、アルミニウム合金より比強度が優れ、衝撃吸収性にも優れています。
反面、マグネシウム素材は、化学反応や腐食を起こしやすい性質を持っています。
そのため製品には防錆処理を施し、その後リキッド塗装等の表面処理をしています。

ご注意（重要）

塗装面はボルトの締め付け時や、各製品の取り付け時に塗装が割れたり剥がれたりする場合があります。又、塗装は打痕や飛び石等により損傷する場合があります。取扱にはご注意ください。

ダイカスト製品の特性上、形状による肉厚の違いで、加工面に巣が発生しますが性能上問題はありません。

通常マグネシウム合金の耐久性は、アルミニウム合金に比べ、腐食等により若干低くなります。そのため製品の各部分を良く点検し、クラックや腐食の有無を必ずご確認ください。

マグネシウム製品の加工は一切行わないで下さい。化学反応をしやすい材質のため、切削加工等の切粉に加工熱が加わった場合や、火種を近づけると燃焼します。体積に対して表面積の大きい物（小さい物、細い物）程燃えやすくなります。又、燃焼しているマグネシウムに水をかけると化学反応を助長し大変危険です。

お手入れ方法

表面に汚れが付着した場合は、柔らかい布で拭き取って下さい。汚れが取れにくい場合は、中性洗剤を含ませた布を固く絞り汚れを拭き取り、乾いた布で水分を取り除いて下さい。

安全により永くご使用頂くために下記事項をご遵守下さい

雨天走行や洗車等で水分が付着した場合は、水分を取り除いて下さい。

塗装の割れや剥がれが生じた場合は、速やかにタッチアップペイント等で補修して下さい。

金属部分が削れたり、欠けたりする損傷をうけた場合、直ちに補修又は、新品と交換して下さい。

マグネシウム製品を塗装する場合は、現在の塗装を剥離しないで下さい。防錆処理が剥がれると耐腐食性が著しく低下しますのでご注意ください。

マグネシウム製品に付属の固定ボルト用アルミワッシャは必ず分解ごとに新品と交換して下さい。そのまま使用されますと塗装を傷めます。

又、固定ボルトは必ず付属のフランジボルトをご使用下さい。他のボルトを使用した場合、面圧の関係上塗装を傷める可能性が有ります。

補修用アルミワッシャ 品番：00 02 0095（20枚入り）をお求め下さい。

株式会社 **SPECIAL PARTS** 武川 〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号
TEL 0721-25-1357 FAX 0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>
お問い合わせ専用ダイヤル 0721 25 8857